

福井県嶺南地域における基本計画の概要

計画のポイント

本地域は、全国でも有数の原子力発電所の立地地域であり、産業界、事業者、大学・研究機関、国、県および市町が一体となって、エネルギー関連産業に関する技術力強化、人材の育成に向けて取り組んできたところ、「もんじゅ」を含め4基の廃炉が決まる等、産業構造の転換期を迎え、これまで培われてきた技術・人材を活かし、新産業の創出・発展を促進していくことが重要である。近年の交通アクセス向上により、地域の強みである美しい景観と歴史ある食文化に磨きをかけることにより、観光客の増加と域外貨の獲得を目指す。また、地域の主要産業である農林水産業においては、大規模園芸施設や植物工場の整備に加え、IoTやAI・ロボット等の導入による省人化や6次産業化、ブランドの創造・改良等による高品質・高付加価値な商品・サービスの開発等に取り組み、労働生産性の向上を後押しすることで深刻な人手不足の解消を図るとともに、地域の持つ技術・人材を活用した質の高い雇用の創出、地域の魅力発信により、域外からの人口流入、更なる消費拡大の好循環を生み出していくことを目指す。

促進区域

福井県嶺南地域（敦賀市、小浜市、越前市、南越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町）

経済的効果の目標

1件あたり平均3.15億円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を15件創出し、これらの地域経済牽引事業により、波及効果を加えて、促進区域内で82億円の付加価値創出を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑥のいずれか）】

- ①エネルギー研究開発拠点として培われた放射線防護技術や再生可能エネルギー及びレーザー等の技術を活用した環境・エネルギー分野
- ②新エネ・省エネ産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ③清廉かつ豊富な水等の自然資源を活用した成長ものづくり分野
- ④里山里海湖、若狭ふぐ等の観光資源を活用した観光・まちづくり分野
- ⑤若狭ふぐ等のブランド特産物を活用した農林水産・地域商社分野
- ⑥低廉な電力、高速道路や港といった産業インフラを活用した第4次産業革命

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,695万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上げ：7,400万円以上増加
- 雇用者数：3人以上増加
- 雇用者給与等支給額：年間2%ポイント以上増加

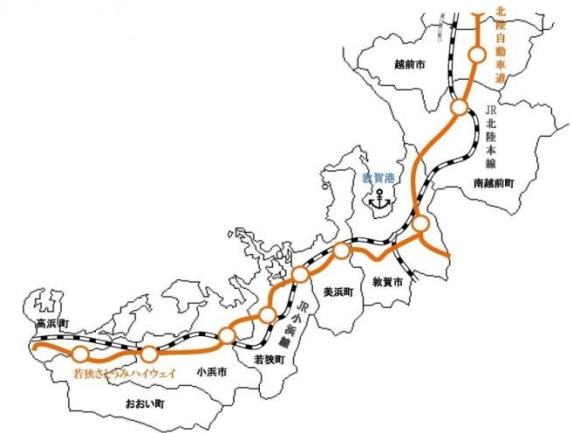
制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置、投資ファンドの創設
- ・情報処理の促進のための環境整備、事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・産業用共用施設の整備、人材の育成・確保、技術支援、インフラ整備

地域経済牽引支援機関

福井県工業技術センター、(公財)ふくい産業支援センター、福井大学、福井銀行、商工会議所等

《促進区域図》



エネルギー研究開発拠点として培われたレーザー技術の産業分野への応用展開



低廉な電力供給を活かした周年型大規模園芸施設・植物工場

計画期間

計画同意の日（平成29年9月29日）から令和5年度末日、又は、新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで